

## Someone to Call Me Darling(Phase II Waltz)

Intro	1--4	(in BFLY)Wait 2 mesures;; *1	Twirl Vine 3;	Thru, Face, Close;
	5	Canter;		
A	1--4	Waltz Away;	Lady Wrap;	Fwd Waltz; Pick up; (to CP LOD)
	5--8	Progressive Box;;		2 Left Turns;; (fc WALL)
	9--12	Box;;		Reverse Box;; (to SCAR)
	13-16	Twinkle; (to BJO)	Maneuver;	2 Right Turns;; (to BFLY WALL)
B	1--4	Waltz Away;	Turn in; (to L-OP)	Back Waltz; Back, Face, Close; (to CP)
	5--8	Dip Back;	Maneuver;	2 Right Turns;; (fc LOD)
	9--12	Fwd Waltz;	Drift Apart;	Twinkle out; Twinkle in; (to CP)
	13-16	Left Turning Box 3/4;;; (fc WALL) *2		Back 1/2 Box;
Interlude	1--4	Twirl Vine 3;	Thru, Face, Close;	Box;;
	5	Canter;		
A	1--4	Waltz Away;	Lady Wrap;	Fwd Waltz; Pick up; (to CP LOD)
	5--8	Progressive Box;;		2 Left Turns;; (fc WALL)
	9--12	Box;;		Reverse Box;; (to SCAR)
	13-16	Twinkle; (to BJO)	Maneuver;	2 Right Turns;; (fc WALL) *2
Bridge	1	Canter;		
B	1--4	Waltz Away;	Turn in; (to L-OP)	Back Waltz; Back, Face, Close; (to CP)
	5--8	Dip Back;	Maneuver;	2 Right Turns;; (fc LOD)
	9--12	Fwd Waltz;	Drift Apart;	Twinkle out; Twinkle in; (to CP)
	13-16	Left Turning Box 3/4;;; (fc WALL) *2		Back 1/2 Box;
Ending	1--4	Twirl Vine 3;	Thru, Face, Close;	Box;;
	5--8	Reverse Box;;	Canter;	Dip Back & Twist;

\*1 コールを受けたときにもらった資料では(in CP)となっていたのですが、コールのときはバタフライポジションだったので書き改めました。たとえば [http://www.squaredance.or.jp/rd/cuecards/classic/SOMEONE\\_TO\\_CALL\\_ME\\_DARLING.html](http://www.squaredance.or.jp/rd/cuecards/classic/SOMEONE_TO_CALL_ME_DARLING.html) の資料だとBFLYとなっています。

\*2 同様に、資料では(to BFLY WALL)となっていたところ。

They call me a friend who will listen

A friend who's kindhearted and true

They never think about calling me lonely

What would they say if they knew

\*\*\*

I need someone to call me darlin'

Someone to call me their own

Someone who loves me like no one else loves me

Someone to call me darlin'

There's never been much I can't handle

I've been called courageous and strong

But I come home to a house that's empty

And a dream that keeps me holding on

repeat\*\*\*

I need someone to call me darlin'

46期増田先輩から頂いた前年度のコール書に cue sheet とそれに基づくフィギュアの丁寧な解説がありましたので、そのまま掲載させていただきます。

#### \*cue sheet について\*

今回のような資料はキューシート(あるいはキューカード)と呼ばれるもので、Round Dance の資料はこの形式で書かれるのが普通のようなようです。その名のとおり、各小節(measure)における動作の指示(cue)が並べられています(表形式であるとは限りません)。パッと見ではとっつきにくいかもしれませんが、一旦読み方のルールを覚えてしまえば、

- その辺(ネットとか)に落ちて多くの資料を利用できる
- 文章で書いた資料より早く楽に読める
- 動作の名前と動きがちゃんと対応しているので、誤解が生じにくい
- スペースをとらない

など利点も多くあります。存在だけでも知っておくと後で役にたつこともあるかと思い、今回あえてこのような形式で書いてみました。読めるようにならないと困るということでは全くありませんが、一応読み方を解説したので、挑戦してみてください。

#### \*cue sheet に書かれている情報(フィギュア以外)\*

ものによって多少異なりますが、だいたい冒頭に以下のような情報が書かれています。

- タイトル：言わずもがな。
- リズム：Waltz, Two Step, Cha Cha, Tango などなど。普段踊っている Round Dance は大体こんなもんです(抜けてたらごめんなさい!) 東大お茶の曲から例を挙げると、

Waltz : Tammy, Feelin' など 3拍子のやつ

Two Step : Top of the World, Love is Blue など ツーステップばっかのやつ

Cha Cha : Maria Elena Cha Cha など チャチャってついで系

Tango : La Cumparsita, Love Story のみ!

- フェイズ：ラウンドでは、フィギュアが大体難易度でランク分けされていて、一番易しいのが Phase I、最難が Phase VI となっています。踊り全体の Phase の付け方にはいろいろと細かいルールがあるようですが、大体その踊りに含まれるフィギュアの Phase を表すと思ってよいようです。うちらが踊っている Waltz や Two Step はほとんどが Phase II なので、Phase II のフィギュアの cue を覚えると大体読めるようになります<sup>2</sup>。
- 振付師：踊りの振り付けをした人。Composer, choreographer などいろんな書き方。
- Record：音源の指定

その他、Position, Sequence, Footwork についての指示(女性は逆、とか)など

#### \*フィギュアの読み方\*

<sup>1</sup> 増田さんが他のラウンド曲の cue sheet もいくつか Wiki の Round Dance のところに置かせてくださっています。ぜひ読み方を覚えて活用してみましょう。

<sup>2</sup> 例外はラストワルツ(Phase III)と忘れじ(資料ないから分からんけど、Phase IIIかIV)で、Tangoも2曲ともIIではなさそう。

## □フィギュア全般について

まず、(読み方のルールではないですが)基本的に Round Dance は LOD(Line of Dance)に進むものなので、特に指示されていなければ進行方向に足を出すものと思ってください。

- 2 列目の数字は measure (小節、普段 meas.と書いているもの)で、Waltz の場合 3 拍 (カウント、Ct.) で 1 小節。
- 各パートは、男性は左足、女性は右足から始まる。あとは各カウントで交互に踏むので、左右は書いていない(もちろん Canter とかは例外)。特に、このコール書では行頭はつねに左足(右足)。
- “;”は小節の切れ目を表す。2 小節つかう動きの場合は、“;;”などと表す。
- 同様に、“,” はカウントの切れ目を表す。何もしないカウントを、“-” で表す場合もある(ここからは出てこない)。
- (in ...)はポジションを表す。略称は以下を参照：
  - CP: クローズドポジション(向き合って組む)
  - SCP: セミクローズドポジション(CP から進行方向に少し開く)
  - BJO: バンジョーポジション(CP からずれて右腰接近で組む)
  - SCAR: サイドカーポジション(CP からずれて左腰接近で組む)
  - BFLY: バタフライポジション(向き合って、男性が開いた手の上に女性が手を乗せる)
  - L-OP: レフトオープンポジション(男性左手、女性右手をつないで並んで RLOD(逆 LOD)を向く)
- 同様に、measure の最後の(to ...)は、...のポジションになって終わることを示す。ポジションは次の指示があるまでそのまま。
- (fc ...)は向きを表す(fc は facing)。特に指示がなければ、向きはすべて男性が向いている方向。
  - WALL: 壁。(われわれの言葉では)円外。
  - COH: center of hall 同様に、円心(円内)。
  - LOD / RLOD: LOD / 逆 LOD

## □各パートの解説

特に指示がなくても、Canter と Dip のとき以外はつねに左右交互にステップします。従って奇数小節では男性左足(女性右足)から、偶数では逆からとなります。

### Intro

(in BFLY)Wait 2 measures;; バタフライポジション(Introの間ずっと)で 2 小節そのまま。2 小節なので ;; となっている。

Twirl Vine 3; 女性は(ルールどおり)右足から、3 歩で CW に 1 回転(twirl)。男性は(やはりルールどおり)左足から、横→後→横 と 3 歩ステップ(vine)<sup>3</sup>しつつ、左手で女性を回す。

Thru, Face, Close; この小節でも、引き続き交互に 3 歩ステップを踏む。Ct.1 ではパートナーとの間にステップする(through step)。最初に述べたとおり LOD 方向に。Ct.2 では(やはり LOD 側に)パートナーと向き合うようにステップ(Face)。Ct.3 で足を揃える(Close)。

---

<sup>3</sup> Vine はチェーンダンスでも出てくる用語で、横後横前...で左右に移動するステップのこと。チェーンダンスだとどこから始まるかはそのとき次第ですが、ラウンドでは横後(女性は横前)からが普通のような。例えばピボットターンのときとか。

Canter; キャンタ。男性左足(女性右足)を LOD にステップ(Ct.1) この足の方向に逆足をドロー(Ct.2) クローズ(Ct.3)の一連の動作を指す。

## **Part A**

<measure 1-4 は Moon River と同じ>

Waltz Away; 男性の右手と女性の左手をつなぎ、LOD を向いた状態(オープンポジション)から。パートナーと少し離れ、背中合わせになりつつ、3歩進む。Tammy とかで出てくる‘離れて近づいて’の‘離れて’の部分。

Lady Wrap; 女性が3歩で反時計回りに回転し、右手を(体の前で左手と交差させて)男性の左手とつなぐ。Moon River で出てくるやつ。男性はやはり LOD に3歩。

Fwd Waltz; 進行方向(今の場合 LOD)に3歩ステップ(fwd, Forward のこと)。

Pick up(to CP LOD); 男性はそのまま進む。女性は Ct. 1 で左足を前にステップし、Ct.2, 3 で反時計回りに半回転して男性と向き合う(これは Wrap 以外のポジションから行う場合でも同様)。最後は男性 LOD 向きのクローズドポジションになって終わる。忘れじやフィーリンでも出てくる。

Progressive Box;; (;なので)2小節使って行う、前に進む(progressive)ボックス。最初の3カウントはボックスと同じで、後の3カウントも同じく下がらずに前(LOD)に進む。ステップを書くと、男性：前、サイド(右)、クローズ；前、サイド(左)、クローズ 女性：後、サイド(左)、クローズ；後、サイド(右)、クローズ となる。

2 Left Turns;; (fc WALL) リバースターン 2回(6歩)で 3/4 回転し、円外向きになる。われわれがリバースターンと読んでいるものは、ラウンドの資料では Left Turn と書かれるみたい。同じく Right Turn はワルツターンのこと。

Box;; 今度は普通のボックス。2小節つかう。

Reverse Box;; (to SCAR) 普通と前後のみ逆(左右は同じ)になったボックス。これも2小節。最後のカウントでサイドカーポジション(左腰接近)になる。男性は RLOD 向き。

Twinkle; (to BJO) トウインクル。クロス(男性は左足を前に、女性は右足を後ろに)→横(相手と向き合う)→クローズ で向きを変える。この場合は<sup>4</sup>バンジョーポジション(右腰接近)になる。逆足から行う場合もある。

Maneuver; マヌーバ。右足前(女性は左足後)→横→クローズで時計回りに向きを変え、男性が回り込んで RLOD 向きのクローズドポジションになる。BJO 以外から始める場合も常に同様。この後ほぼ確実にワルツターン(Right Turn)がくる。

2 Right Turns;; (to BFLY WALL) ワルツターン 2回(6歩)で 3/4 回転し、円外向きのバタフライポジションになって終わる。

## **Part B**

<measure 1-8 は Feelin' の Part C と同じ>

---

<sup>4</sup> 他の多くの場合も、SCAR から Twinkle を行う場合は最後 BJO になる。

Waltz Away; 前出。離れる。

Turn in; (to L-OP) 今度は近づきながら 3 歩で 1 回転(男性は時計回り、女性は逆)してレフトオープンポジション(男性左手と女性右手をつなぎ、RLOD を向く)になる。

Back Waltz; 後ろ(=LOD 方向)に 3 歩ステップ。

Back, Face, Close; (to CP) Ct.1 は引き続き後にステップし、Ct.2, 3 は横、クローズでパートナーと向き合い、最後円外向きの CP になって終わる。Intro の measure 4 参照。

Dip Back; 男性左足、女性右足を指示された方向にステップし、膝をゆるめる(Ct.1 のみ)。この場合 Dip Back なので(男性の)後ろ、つまり円心側に。もう一方の足は伸ばす。

Maneuver; 前出

2 Right Turns;; (fc LOD) 前出 だが 1/2 回転で、男性 LOD 向き(引き続き CP)で終わる。

<measure 9-12 も Feelin'の最初と同じ>

Fwd Waltz; 前出

Drift Apart; パートナーが近くにいる体型から、パートナーと少し離れる<sup>5</sup>。男性はほとんどその場で 3 歩踏み、女性は少し下がる。

Twinkle out; 男性左手と女性右手をつないだ状態で、円外に Twinkle。ステップは前出。

Twinkle in; (to CP) 逆足からの Twinkle で円内に戻る。最後 LOD 向きの CP になる。

Left Turning Box 3/4;; (fc WALL) クローズドポジションのまま、反時計回りに自転しつつ、時計回りに公転してもとの位置に戻る。自転、公転ともに 1 小節(3 歩)で 90 度ずつ行う(Left Turning Box)。見た方が早い。ここでは 3/4;;とあるので、3 小節ぶんで終わり、男性円外向きのクローズドポジションになる。

Back 1/2 Box; ボックスの後半を行う。後(女性は前)、横、クローズ; の部分。

**Interlude / Bridge** 前出

## **Ending**

Dip Back & Twist; Dip Back し、女性は体を左にひねる(Twist)。

## [Reference]

- ・ 2011 年度春合宿資料(超踊る合宿 2012 ばんちさん&なるさん によるコールとその時の資料より)
- ・ 文中で引用したサイト  
主に [http://www.squaredance.or.jp/pdf\\_doc\\_xls\\_file/Waltz%20I%20v3.pdf](http://www.squaredance.or.jp/pdf_doc_xls_file/Waltz%20I%20v3.pdf) (II と III も。URL いじるだけ)  
<http://www.rounddancing.net/dance/figures/waltz.html> あたり。
- ・ 46 期増田賢人先輩、47 期遠藤瞳先輩のご指導

2012 年度春合宿コーラー 山下翔大(49 期) [文責]

小林詩織(49 期)

<sup>5</sup> このページ(<http://www1.ttn.ne.jp/~syama/f%20general%20terms.htm>) の drift apart の項には「腕の長さの分まで」とある。